

「検針票を読み上げて」自営業者を狙った電話に注意！

事例

〇〇コールセンターから「電気の点検です、検針票を読み上げて下さい。」と電話があった。怪しいと思い、「担当者は不在です」と伝えた。1時間後にまた電話が掛かってきた。自営業だと分かって電話を掛けてきている、電話番号は毎回非通知だった。「自宅の電気契約は事業者か個人か？」と聞かれ、個人だと伝えると「動力を使っていないのか？」と言われた。「契約の仕方が2通り出来た。再度調べて又連絡する」と電話が切れた。契約変更はしていないが怪しい電話勧誘だった、情報提供する。(40代 自営業男性)



アドバイス

- 自営業者を狙って、電力切り替えに関する勧誘電話が掛かってきています。自営業者、事業者間契約には**クーリング・オフ制度がありません**、ご注意ください。
- 電話勧誘時、会社名や勧誘目的を聞き取り、会社名を名乗らない業者の話しは鵜呑みにしないように気をつけましょう。
- 切り替えに必要な住所や情報は、検針票に記載されています。検針票の情報を伝えると、勝手に別の会社への切り替え手続きをされたケースもあります。安易に検針票の情報は伝えないようにしましょう。
- 契約を変更する際は、契約期間や途中解約などの条件をよく確認しましょう。
- 自宅兼仕事で電気を利用しているケースでは、一般の消費者としてご相談にのれることもあります。心配なときは、早めに消費生活センターに相談してください。

●問い合わせ先

名寄市消費生活センター ☎ (01654) 2-3575

駅前交流プラザ「よろーな」2F

◆相談時間9:15~16:00 ◆休日/土・日・祝日・年末年始

